

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		020200	2998-9027			
事業コード	東京オリンピック・パラリンピック推進事業			経営企画課				
020203	開始年度 26 年度			終了年度 32 年度				
担当部課		グループ 政策推進グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	根拠法令						
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	総合的に取り組む重点課題	節	所沢ブランドの推進とまちの活性化	基本方針	まちへの誇りや愛着の醸成	
事業開始の背景	2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、所沢市の活性化等に資する取組を進めるものとして事業を開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	2020東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとして、様々なスポーツや他国の文化に触れながら、健常者と障害者の区別なくスポーツを楽しめるまちづくりを進めることにより、障害者への理解を深め、社会的障壁のない共生社会の実現を目指すとともに、誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目指す。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067			
	所沢市民			平成 27 年度	343,321			
事業の具体的な内容及び実施方法								
<p>関連する事業が多岐にわたること、前例のない取組みであり新たな発想が必要であることなどから、関係課及び公募職員の参加によるプロジェクト・チーム方式で進めている。</p> <p>事務局は、経営企画課(取りまとめ)、障害福祉課(パラリンピック及び障害者スポーツ)、スポーツ振興課(スポーツ全般)の3課共同体制である。</p> <p>〔活動計画〕</p> <p>・啓発事業の企画・運営 ・スポーツ体験会の開催 ・スポーツ選手の応援 ・情報発信 ・キャンプ地等の誘致</p>								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額				60,000	1,095		
	決算(見込み含む)				60,000			
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 の内訳となっています。		
	正規職員人件費	人	0	人	0			
	事業費合計		0		60,000			
財源内訳	一般財源	0		60,000	1,095			
	国・県支出金				0			
	その他()				0			
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	意識啓発事業数	意識啓発を目的とした事業の実施回数	回	3	7	10	12
		市HPコンテンツ数	事業に資する市HPコンテンツの数	ページ	1	74	100	150
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	意識啓発事業数	意識啓発を目的とした事業の実施回数	回	目標値 3	5	10	12
					実績 3	7	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	140	どちらかを チェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	東京オリンピック・パラリンピックに向けては、更なる活動の拡充や効率化を図る必要があること、事業規模も大きく、取り組むべき課題も多岐にわたることを受け、プロジェクトチームの活動に係る基本方針を策定した。(H27.11)							
評価	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、事業の目的を達成するために、更なる取組の拡大を図る必要がある。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		理由 本事業は、啓発イベントの開催などソフト的な取組が主なものであることから、平成27年度と同規模の予算で実施が可能と考える。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催に合わせて、啓発イベントや選手応援イベントを積極的に開催している。				リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの盛り上がりを一時的なものにするのではなく、東京オリンピック・パラリンピックに向けて着実につなげていけるように取組を続けていく。			
評価日	H28.8.10		評価者職氏名		主幹 平栗 正之			
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動			規制を受ける環境法令等	緊急事態